



# 周子の強さに憧れて

## 映画「いしゃ先生」

主演 平山あやさんに聞く

に参加した。主演の平山あやさんが6日、山形市の山形メディアタワーを訪れ、見どころを語った。

「志田周子の生き方をどう思つたか。

「女性だし、結婚したいと  
いう夢もあったと思う。だが、  
自分が生まれ育った村のため、  
地元に戻った決意がかった  
いい。人のために自分の力を  
を出そうと考えることができ

とを知っている方たちを大切  
つてはいけないとも思った。  
そういう気持ちを忘れずにい  
なればと思って、撮影中  
はずつと緊張しつばなしだつ  
た」

「志田周子の生き方をどう思つたか。

「女性だし、結婚したいと  
いう夢もあったと思う。だが、  
自分が生まれ育った村のため、  
地元に戻った決意がかった  
いい。人のために自分の力を  
を出そうと考えることができ

## きょう県内公開

先生」が7日、県内で公開される。町内外の有志が「志田周子の生涯を銀幕に甦(よみがえ)らせる会」(阿部幸一  
会長)を組織し、映画化を実現。尾花沢市出身のあべ美佳さんが原作・脚本を担当し、多くの地元エキストラが撮影

「実在の人を演じるのはプレッシャーはなかつたか。特に志田先生は女医として素晴らしい人生を生きたかつこいい女性。私ができるかなという不安が大きかった。志田先生のこ

れで、西川町大井沢で地域医療に生涯をささげた医師志田周子(ちかこ、1910~62年)をモデルにした映画「いしゃなりたいと強く思った」

「周子を演じることにプレッシャーはなかつたか。特に志田先生は女医として素晴らしい人生を生きたかつこいい女性。私ができるかなという不安が大きかった。志田先生のこ

れで、西川町大井沢で地域医療に生涯をささげた医師志田周子(ちかこ、1910~62年)をモデルにした映画「いしゃなりたいと強く思った」

「山形の皆さん協力があつてできました。それが映画の中でもよく出ている。山形はすこくすきて、きれいなどころだと思うが、そういう景色もたくさん出てくる。志田さんの強さ、温かさが描かれていて、県民の皆さんにきちんと見ていただける映画を作つたと思っています。その気持ちが伝わればいいなと思う」

7日は、フォーラム山形、ムービーインやまがた、イオングシネマ天童、フォーラム東根で、8日は鶴岡まちなか半ネマで舞台あいさつが行われる。